

『映画と講演の研究集会』

本日は、私どもの研究集会に参加して頂きありがとうございます。

安倍内閣は、南スーダンの日報隠しに始まり、森友学園への国有地払下げ問題では行政文書の改竄や加計学園理事長との関係の隠ぺいなど国民を欺き、国民の知る権利を侵害する政権運営を行ってきました。さらに、憲法第9条をはじめ、緊急事態条項の設置など、平和主義や基本的人権の保障といった、現行憲法の根本的な原則を大きく変えようとしています。

このような状況の中で、本日の研究集会を通して、「軍事基地のない沖縄」そして「安倍内閣の改憲・政治手法」について共に考えていきましょう。

《プログラム》

13時30分：はじめの言葉

13時35分：映画 「OKINAWA1965」 上映

米軍占領下で、戦争も基地もない沖縄を目指した人々の想いをいま、見つめ直すドキュメンタリー映画です。阿波根さんの平和運動やベトナム戦争に従軍したアレン・ネルソンさんの反戦運動も実写で描かれています。

15時10分：東京高校生平和ゼミナール世話人会挨拶 & 休憩

15時20分：講演 東京新聞社会部記者 望月衣塑子さん

『真実を伝えるジャーナリズム 改憲、森加計、文書改竄 日本の未来は？』
前川喜平前文科事務次官へのインタビュー記事を手がけたことや、伊藤詩織さんに取材をしたことを契機に菅官房長官の記者会見に出席して鋭い質問を発するなど、真実を国民に伝えるジャーナリストとして活躍されています。

16時20分：質疑応答

16時50分：まとめの言葉 平和・国際教育研究会会長 佐貫浩法政大学名誉教授

*ご参加ありがとうございました。アンケート用紙を休憩時間などでお書き下さい。

2018年7月1日

平和・国際教育研究会・東京高校生平和ゼミナール世話人会 主催
全国民主主義教育研究会東京支部 共催
東京都教職員組合 & 東京私立学校教職員組合連合 後援